



# 岐阜県感染症発生動向調査週報

Gifu Infectious Diseases Weekly Report

2018年第50週  
(12/10~12/16)

平成30年12月21日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

- インフルエンザは前週より増加し、県全体で定点当たり3.46人となっています（前週1.47人）。
- 感染性胃腸炎は患者報告数の増加が続いています。
- 伝染性紅斑は、岐阜・西濃地区を中心に引き続き患者が報告されています。

## ■ 定点把握対象疾患の発生動向（インフルエンザ定点:87か所、小児科定点:53か所、眼科定点:11か所、基幹定点:5か所）

### ● 警報・注意報レベルの保健所がある疾患

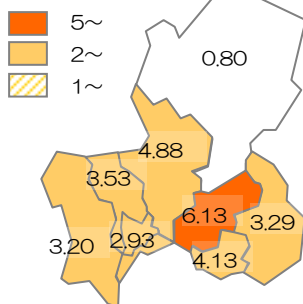
レベル	疾患名	基準	該当保健所（定点当たり報告数）
警報レベル	なし	—	—
注意報レベル	なし	—	—

※定点当たり報告数が一定の基準を超えた場合、保健所単位で「警報・注意報レベル」を発信しています。

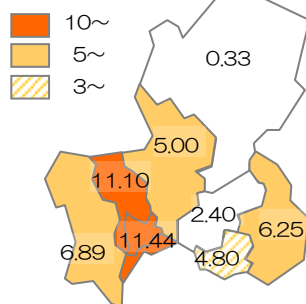
警報レベルは大きな流行が発生または継続していると疑われることを、注意報レベルは流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高いこと、流行の発生後であれば流行が継続していると疑われることを指します。

### ● 注意したい感染症の保健所別流行状況（地図中の数値は定点当たり報告数）

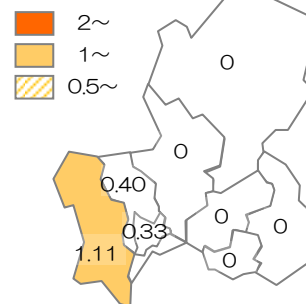
#### <インフルエンザ>



#### <感染性胃腸炎>

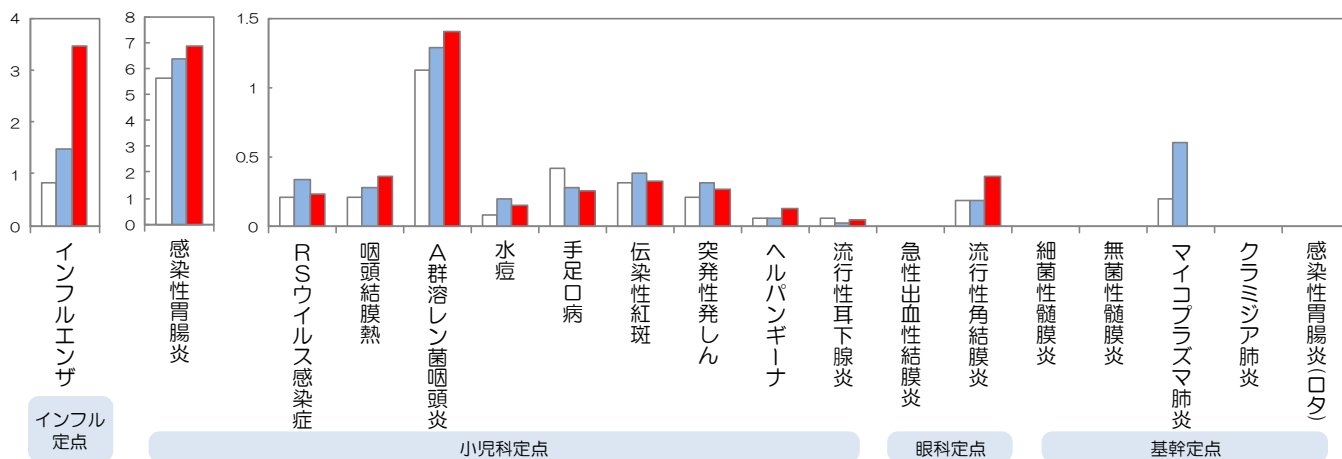


#### <伝染性紅斑>



### ● 直近3週の推移

□ 前々週 □ 前週 ■ 今週（縦軸は定点当たり報告数）



## ■ 全数把握対象疾患の発生動向

### ● 今週届出分

- 1類感染症：なし
- 2類感染症：結核10例
- 3類感染症：細菌性赤痢1例
- 4類感染症：つつが虫病1例
- 5類感染症：アメーバ赤痢2例、急性弛緩性麻痺2例、後天性免疫不全症候群1例、水痘（入院例）1例、梅毒2例、百日咳1例

全国情報は国立感染症研究所感染症疫学センターのHPをご覧ください。

感染症発生動向調査週報（IDWR） <https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>

※今週のトピックスはありません。

岐阜県感染症情報センターHP <http://www.pref.gifu.lg.jp/kodomo/kenko/kansensho/kansensyo/>

<情報編>